

## 臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ

現在、乳腺外科では、本学で保管している診療後診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### [研究課題名]

原発性乳癌における治療開始前画像を用いた術前化学療法に対する病理学的完全奏効予測および予後予測

### [研究対象者]

2015年1月から2025年12月までの期間に東京女子医科大学乳腺・内分泌外科、乳腺外科で原発性乳癌に対し治療を受けられた方

### [利用している診療情報等の項目]

- ①診療情報等：・患者背景：年齢、閉経状況、病期、治療レジメン、②腫瘍背景：病理結果
- ③画像所見：マンモグラフィ、乳腺エコー、造影MRI、<sup>18</sup>-F FDG PET/CT、④治療効果、予後

### [利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

原発性乳癌における治療開始前各種画像モダリティで得られた所見が化学療法の効果および予後の予測因子となりうるかを検証することを目的としています。

### [研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年3月までの間 (予定)

---

### [この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

### [機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 教授・基幹分野長 明石定子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 塚田弘子

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日9時～16時)